

クラス番号	902	担当教員名	富田克巳
テーマ	絵本からみる子どもの世界と保育・子育て支援		

ゼミナール概要

【目的、内容、方法等】

絵本とは何でしょうか？子どもだけでなく大人をも魅了するのはなぜでしょうか？書店では絵本コーナーが設けられ、子どもの本や絵本の専門店も全国各地にあるようになりました。そのような場には、親子だけでなく若者の姿もよく見かけます。最近では、学齢期の子どもや高齢者に対して絵本を使った取り組みもなされているようです。まずは、そのような絵本の魅力を私たち自身がつかんでいきましょう。

そして、絵本は子どもにとっていちばん身近な文化財であるといっても過言ではないでしょう。保育園や幼稚園はもちろん、図書館や子育て支援の場でも、絵本のコーナーのスペースが大きく設けられ、小学校や学童保育所でも読まれ、震災後の支援で子どもたちに絵本をおくるという事業もありました。ブックスタート事業も全国の自治体に広がっています。この事業は、保健センターの健診などの場を利用して、地域に生まれたすべてのあかちゃんに絵本を贈り、あかちゃんと保護者が絵本を介して心ふれあうきっかけをつくることを目的として、全国に広がっています。また、子育て雑誌では、絵本の特集が組まれていることが多くなってきました。さて、早期教育の役に立つのでしょうか？子どもに絵本を読むのは何の為なのでしょう？考えていきましょう。

保育士資格の保育所での実習では、必ず絵本を読む機会が与えられます。子どもを対象とした様々なボランティアでも期待されることがあるでしょう。子どもの年齢にあった絵本の選び方や子どもへの絵本の読み方も学んでいきましょう。

- ・絵本をよむことから始め、絵本を知る。
 - ・子どもにとって絵本を読むことの意味を考える。
 - ・保育・子育ての中での絵本の使用状況を知る。
 - ・絵本をきっかけとして、子育て支援などの現場を知る。
- このような内容を追究していきたいと思っています。

【授業計画】

前期：「絵本研究」

…資料や論文の収集、レポートとしてまとめる力

文献学習：テキスト使用（絵本論、乳幼児期の子どもと絵本）＊毎回

絵本研究：絵本の歴史、絵本の種類、絵本ブックリスト、絵本の文化財としての特徴など

前期レポート：絵本とは何か？自分なりの絵本観（予定）

*?月 あいち保育と子育て集い（愛知保育団体連絡協議会主催）に参加（名古屋市にて開催）

*7月 絵本専門店訪問（名古屋市）

夏期：ブックスタート事業見学（美浜町）

後期：「絵本からみた保育実践・子育て支援を学ぶ」…調べ見て体験して考えをまとめる力

お気に入り絵本の紹介＊毎回

保育所、障害児支援施設、子育て支援施設のグループに分かれて活動

<活動内容>

- ①子育て関係施設の地域マップの作成と発表
- ②施設見学（絵本の使用状況把握、読み聞かせ体験）と発表
- ③絵本実践を分析と発表

後期レポート：絵本と保育・子育て支援（予定）

担当教員からのメッセージ

- ・前期のテキストは、現在検討中（2,000円以内）です。
- ・ゼミをいかに楽しく学べる場にするのかは、あなた次第です。その為にも、他ゼミ員の迷惑につながる理由なき欠席・遅刻は厳禁です。